

建設協組news

ライト Light



謹賀新年

全京都建設協同組合

TEL075-312-3717 / FAX075-322-5862
http://www.zenkyoto.jp/ ✉z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
京都市右京区西院久田町9
発行人：山本一晃

1 2007 January
通巻424号

HEAD LINE 今月の主な記事

新規リース品「KUMONOS」ご紹介 2

「常三郎かな」講演会をぜひ 4

「高齢者のための住宅改修」研修会のご案内 5

長島精工(株)西安工場訪問記 13

理事会研修会「会社再生について」 15

次の50年へ、理念を堅持し安定した事業運営を

理事長 杉原 武

新年おめでとうございます。組合員の皆様にはご家族と共にご健勝にて新しい年をお迎えになり心からお祝い申し上げます。

さて、昨年は建設協組創立50周年記念のいろいろな取り組みに多大なご協力とご支援を頂き、誠にありがとうございました。特に5月21日の記念イベントには、ご家族や従業員の皆さんと大勢ご参加をいただき、盛大に催すことができました。JIC会員の方々にも大変お世話になりました。当日は好天にも恵まれ数々の出し物や企画、美味しい食べ物で楽しい一時を過ごし、旧交を温めることができました。この日を境に建設協組のかつての活力が甦ってきたようでした。

建設協組の現況については、世情中小企業には実感なき好況とも言われる中で、組合員の皆さんに出資金の増額や一時借り入れ等のご協力をいただき、役職員も力をあわせ努力を重ねてきました。今年度後半に入りやっと底入れをし、上昇に転じたのではないかと考えられます。

今年も引き続き組合員企業の役に立つ情報や補完的業務を提供し、設立当時の理念を堅持し、京都の中小建設業者の拠りどころとしてお役に立つ運営をしていきたいと考えています。事業面では収益性のある部門を中心に安定した財務運営を展開していきます。本年もよろしくお祝い申し上げます。

志

専務理事 川久保 雄二郎

ことしの干支は亥。十二支の最後をつとめる動物です。猪を最終ランナーに登用し、十二支で一番落ち着きのない走り方をするトップの鼠にバトンタッチする、ここには何か言おうとしている含みがあるのかもしれませんが。

組合は昨年、「再生」という方向に向かって走り出しました。この「再生」は3年後に完結することを目標にしました。そのことからするとやはり、ことしは脇目もふらずに走らなければならない年になります。しかも猪に負けにくいほどの猛スピードが求められているように思います。

しかし年頭にあたり、組合の走り方は吟味しなければならないと思っています。そのスピードを落とすわけにはいかないけれど、周りを見ない猪突猛進型で走ってはい



けないと思うからです。猪から鼠という順番は、猪にこのような心構えを言おうとしているのではないかと私は勝手に解釈をしています。少なくとも私たちは猪ではなく、考える葦だから。

組合は着実に「再生」しなければなりません。私自身もこの志を遂げたいと思います。

組合員新年交流会にご参加ください。お待ちしております。

組合員の皆さん、毎年恒例になっております「組合員新年交流会」、2007年は1月18日（木）午後6時30分から開催します。

今回はJR京都駅ビル東隣にある京都センチュリーホテル「瑞鳳の間」が会場です。京都駅から歩いてすぐで、どの方面からでも比較的便利なところですから、ぜひ多くの組合員のご参加をお待ちしています。

別途、案内チラシ（申込書兼用）を同封しておりますのでご覧ください。

なお、準備の都合がございますので、参加お申込みは1月12日（金）までに組合本部・管理部あてFaxにてお願いいたします。

問合せは、Tel075-312-3717、Fax075-322-5862



レンタル情報 / クラック幅・形状記録 測量システム

この度、西尾レントオール(株)では、大阪の測量・建設コンサルタント会社が開発した建物の外壁や高架・橋脚、トンネルの内壁など、建造物のひび割れの状況を測定・記録できる測定システム『KUMONOS』のレンタルを開始いたしました。

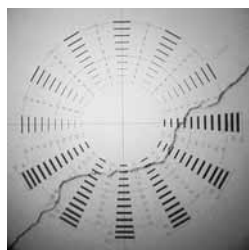
従来、ひび割れの測定は、「クラックスケール」という定規を使って計測し、その形状はスケッチする方法が主流でしたが、人の技量によってかなり相違や誤差がでやすく、一定でないことが問題でした。この結果、ひび割れの経過などの記録も大変で、比較しづらいのが実情でした。

今回の新商品は、レーザー光を使ったシステムで、測定対象から離れた場所でレーザー光を照射して形状をみる光波測定機の機能と従来からのひび割れ測定技術を組み合わせたもので、最大350m離れた場所から2.45mmのひび割れが計測できます。また、作業に数名かかっていたものが一人でも安全に簡単にできることも大きなメリットです。観測データは、トータルステーションの中にメモリし、パソコンにも移せます。正確なデータを残すことで、経年変化を観測できます。（西尾レントオール(株)京都営業所 Tel075-691-0240）

お問合せ窓口：全京都建設協同組合 機材吉祥院センター（Tel075-661-5371）



<クラック幅・形状測定システム>



望遠鏡から見えるクラック

KUMONOS

- ・高精度ノンプリズムトータルステーションを使用。
- ・最大350mまで測定可能。
- ・パソコン（WinXP）に専用ソフトをインストールして使用。

西尾レントオール株式会社 京都営業所

〒601-8371 京都府京都市南区吉祥院嶋榎山町15番地

☎075(691)0240 FAX.075(691)0118

レンタル
します



レンタル機械のガイドラインを制定 / 建荷協

(社)建設荷役車両安全技術協会(高田浩之会長)は、特定自主検査における「建設荷役車両賃貸借機の取扱いに関するガイドライン」(レンタル機械のガイドライン)を制定した。同ガイドラインの特徴は、賃貸借期間が1年未満の賃貸借機の特定自主検査を、レンタル業者に義務化、賃貸借期間が1年以上の賃貸借機の特定自主検査は、機械の使用事業者に実施義務があることについて、レンタル業者が確認することを義務化している。ことで、これらは建荷協自主的ガイドライン(推奨指針)となっている。

これら賃貸借機の定期年次検査をレンタル業者が実施する場合、レンタル業者においては当該機械の使われ方や現場の状況など、その使用上の特徴、頻度等を把握していない状況にあることから、ユーザーが検査業者に依頼して特定自主検査を実施することと同様に、レンタル業者も検査業検査として実施することが望ましい、と建荷協では判断。安全の確保、労働災害防止を目的に、同ガイドラインを制定し、普及促進を図ることになったもの。(「レンタル情報」11月20日号より)



労使間トラブルの裁判外紛争解決手続の活用について

企業経営をめぐる環境がめまぐるしく変化する中で、就業形態の多様化や人事労務管理の個別化等の進展を背景として、労働条件・解雇等の労使間トラブルが増加しつつある。これまでこうしたトラブルは、正規の裁判手続きによるほか解決の手段がなかったが、「特定社会保険労務士」有資格者が当事者の代理人となって、紛争解決の支援をすることができる「裁判外紛争解決手続」が可能となった。この手続を利用すれば、厳格な手続きにより行われる裁判に比べて簡易・迅速な解決が図られる。当事者=使用者、労働者双方にとって利用しやすい制度。

特定社会保険労務士とは裁判外紛争解決手続代理業務試験に合格した社労士のみにも与えられる資格で、安心して労働問題の相談ができる国家資格者。

特定社労士は、現在の個別労働関係紛争解決促進法に基づき労働局が行う斡旋手続の代理業務に加え、平成19年4月1日より

個別労働関係紛争について都道府県労働委員会が行う斡旋手続きの代理

男女雇用機会均等法に基づき都道府県労働局が行う調停手続きの代理

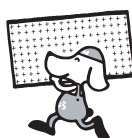
個別労働関係紛争について厚生労働大臣が指定する団体(民間)が行う紛争解決手続きの代理などの業務ができるようになる。

労使間トラブルなどでお困りの際は、特定社会保険労務士にご相談を。組合では要望があれば特定社労士を紹介する。

豊・ふすま・インテリア

室内装飾仕上

クロス、表装、床施工、ダイノックシート
ガラスフィルム、障子張り、カーテン
ブラインド、キッチンパネル施工



株式
会社

にしむら

京都府知事認可
(般-14) 4728号

京都市右京区太秦安井松本町22 (三条通り天神川東入ル)

TEL 075 841-4400 FAX 075 811-0339

<http://www.homeservice.co.jp/>

建設協組news Light の製作にご協力ください。

この機関誌づくりのお手伝いをしていただける方をお待ちしています。

ちょっと片手間が空いたと言う方は、発送作業など。本部まで行く時間がないと言う方は、お便りやメールで記事や情報をお寄せください。

「文字ばかりで難しい」というイメージにとらわれず、身近な楽しい情報をお待ちしています。誌面を皆さんの言葉でいっぱいにしていきましょう。

発送作業は、原則毎月25日午後から行っています。ただし作業の都合で前後する場合があります。お気軽にお尋ねください。

事務局
より





「親子3代 磨きあげる伝統 常三郎かな」

幼少より祖父（福三郎鮑）に師事した初代常三郎（魚住常三）が鮑製法の奥義を得し設立した「常三郎かな製作所」に始まる現（株）常三郎。その3代目魚住徹さんはもともと鍛冶屋ではなく、大学卒業後、機械メーカーで6年営業を努め、本格的に鍛冶仕事についたのは35歳からという少し異色の経歴を持っている。その独自の観点を活かし、いろんな角度から金物のまち三木、鍛冶屋の話を実際の鮑を持参して行く。

以上のような講演会を「町家発ほんまもん」が開催する。めったに聞ける話ではないのでお見逃しなく。

日時 2月4日（日）午後1時～3時

会場 ARISA HOUSE MUSEUM（アリサハウスミュージアム）

中京区千本丸太町から徒歩2分

参加費 1,000円（定員30名）

ご希望の方は組合までご連絡、申込み下さい。

『自分のためのエコロジー』家作りの考え方を一変する

本『自分のためのエコロジー』を紹介する。著者は甲斐徹郎。141ページ。ちくまプリマー新書刊。700円。

得する話 同じ20 のナゾ - 快適さの原理 「寒さ」の犯人を捜せ 「暑さ」の正体を暴け 暑さ寒さの正体がわかればここまでできる 豊かさづくりのジレンマ 気持ちよさはどこまで広げることができるだろう？ エゴから始めないと広がらない

「そうなっちゃう理論」 - あなたの思いは必ず叶う 自分の細胞がワクワクすることはきっと正しい、の章立てになっている。この章題を見ただけで読んでみたくなる本だ。

エコロジーには、自然と人間の共生のために個人が辛抱するみたいなニュアンスがある。しかし筆者は、家づくりや街づくりで大事なエコロジーの観点は個人が辛抱することではないと説く。例えば、自分の家だけ高气密高断熱でエアコンの効いた快適な空間をつくる。しかし、それは本当の快適な空間ではない。本当の快適さに辿り着いていない。本当の快適さは家の周りに緑がある。緑の多方面な効果で家の中までも快適になる。夏涼しく冬暖かくなる。この本にはその本当の快適さを、寒く感じることや暑く感じることのメカニズムの簡単な実験をまじえて説明している。一つひとつ納得をしてしまう。そういうエゴともいえる最高かつ本当の快適さに到達すると、そのエゴが隣にまたその隣に広がり、街全体が快適になるという。まあ一度読んで下さい。

永年の信用
まごころのご奉仕

葬祭センター 公益社

本社／京都市中京区烏丸通三条下ル ☎075(221)4000
フリーダイヤル ☎0120-00-4200
<http://www.koekisha-kyoto.com/>

◆ 葬儀式場 ◆

公益社 北 ブライトホール（堀川紫明） 京都市北区紫明通堀川東入ル ☎075(414)0420
公益社 中央 ブライトホール（五条大和路） 京都市東山区五条通大和路 ☎075(551)5555
公益社 南 ブライトホール（堀川八条） 京都市南区堀川通八条下ル西側 ☎075(662)0042
公益社 西 ブライトホール（五条西大路） 京都市右京区五条通西大路西入ル南側 ☎075(322)0042
公益社 宇治 ブライトホール（宇治横島） 宇治市横島町（文教大学前） ☎0774(20)0042
公益社 滋賀 ブライトホール（大津） 大津市朝日ヶ丘1丁目12の5 ☎077(523)0042

会計を意思決定と業務改善に活かそう

中小企業基盤整備機構などが主催の「明日の経営を創る～会計を活かした体質強化の進め方～」というセミナーが12月4日(月)、産業支援センターで行われた。講師は中小企業診断士の岡原廣高氏。

「中小企業の会計」の意義・必要性 財務会計の構造を知る 決算書にまつわる中小企業の悩み お金の流れを把握する 経営体質の強化を図ろう 新会社法を理解し、人材投資減税を使う 財務診断からの改善 戦略をたてる 事業計画をつくる、がセミナー概要だった。例えば、「経営体質の強化を図ろう」では、どんぶり勘定からの脱却として「予算と対比した経営管理ができること」「売れ筋・死に筋商品への対策ができること」「売れる商品を仕入れられること」「買ってくれる顧客に重点を置くこと」「早期回収への対策ができること」と説明。そのためにも、会計を意思決定や業務改善に活かすこと、と強調した。

当日配布された資料希望の方は組合まで。

甲斐徹郎氏の講演を聞いて「鳥の編隊飛行から学ぶ」

鳥の編隊飛行。なぜあんなに鳥同士がぶつからずに等間隔で編隊を組むことができるのだろうか。鳥同士でコミュニケーションをし意思統一をして飛んでいるのだろうか。そうではない。鳥は全体のことでコミュニケーションはしていない。自分の身の回りのことしか考えていない。その回りのこととは、群れの方向に飛ぶ 近くの鳥とスピードをあわせる ぶつかりそうになったら離れる、だけだ。これだけで編隊飛行ができるのである。

11月25日行われた講演で甲斐氏はこんな例を紹介しながら、本題の住まい作りを語った。「全体を良くしようと思ったら全体を細部まで計画する必要はない。小さな単位の身の回りの関係だけを決めて、誰もがそのルールに従えば複雑な全体が生まれる」「自分が一番快適になるためには、小さな関係から始めさえすればいい」「大きな複雑な全体が環境だとすれば、その環境を手段として快適さを得るためには先ず小さな関係性を作り、それを連続すればいい」「その関係性は、気候の連続性、景観の連続性、利用の連続性だ」。

甲斐氏の話聞いて、いろんな取り組みをしていく上での新しい運動論を提起されたようにも思った。快適な住まい作りや街づくりだけでなく、組合運営をしていくヒントにもなった。組合の全体の運営は、一人ひとりの組合員のことから始まる。

施工業者向け研修会「高齢者のための住宅改修」

本格的な長寿高齢化社会を迎え、高齢者が安全に暮らせるためのすまいづくりが重要視されている。高齢者のすまいの安全を守るためには、建築、福祉、医療、防犯等幅広い分野に関する知識が必要とされ、専門家相互の連携を図ることが求められる。今回京都市では、医療分野及び防犯分野の専門家を講師に迎え、下記のテーマに関する講座を開催する。

日時：平成19年3月14日(水) 18:00～20:20 / 会場：キャンパスプラザ京都 4階第4講義室 (JR京都駅ビル駐車場西側・京都中央郵便局西側) / 定員：90名 定員に達し次第締切 / テーマ：リハビリの専門家からみた住宅改修のポイント 高齢者のすまいに取り入れたい防犯設備の最新情報 / 会費：無料 / 講師：京都武田病院総合リハビリテーションセンター次長 作業療法士 石黒望氏、NPO法人京都府防犯設



備士協会副会長・理事 防犯設備士 大海幸三氏 / 主催：京都市都市計画局住宅室住宅政策課

申込みは、「3月14日研修申込」と明記し、勤務先名・住所・電話番号・Fax番号・受講者氏名・連絡先を記入の上、Fax又はメールで、(株)京都すまいづくりセンター (Tel075-662-0393 Fax075-662-0397 Eメール taikenkan@sumai-kyoto.com) まで申込む。後日受講の可否が連絡される。なお、申込受付開始日は、平成19年2月1日(木)。

申込用紙は、次号『建設協組news Light 2月号』に同封させていただきます。

建設業年末年始労働災害防止強調期間です。

期間：平成18年12月1日～平成19年1月15日

スローガン「無事故の歳末 明るい正月」

年末年始には工事が輻輳することもあるが、労働災害が増えることが危惧される。建設業労働災害防止協会では毎年、厚生労働省、国土交通省の後援により、年末年始の12月1日から1月15日までを『建設業年末年始労働災害防止強調期間』と定め、標記のスローガンのもと、期間中の労働災害防止の徹底を図る運動を展開している。

実施計画等については同協会のホームページ<http://www.kensaibou.or.jp/>で見ることができる。

講演 / 時代と個人について いま何が始まっているのか

京都府職員労働組合結成60周年記念講演会。芥川賞受賞作家の辺見庸氏を講師に迎え、標記の講演会を実施する。入場無料。

日時：2007年1月28日(日) 13:30開場、14:00開会 / 会場：シルクホール(下京区四条烏丸西 京都産業会館8階) / 講師：辺見庸氏(プロフィールについては下記ホームページ参照) / 入場：無料 / 申込み：不要(先着順・760席)

問合せは、京都府職員労働組合 Tel075-451-7868。詳細についてはホームページを参照のこと。<http://www.k-fusyoku.jp/>

建築家セミナー「うつろいの中の空間」

京都府建築士会青年部会では毎年建築家によるセミナーを開催している。今年度は坂本昭氏(坂本昭・設計工房CASA)を講師に、抽象化された空間の中で時間のうつろいを光や自然の変化で感じる、そんな空間のしつらえがどのように表現されているか、坂本氏自身の作品を通じて写真を交えて解説する。

日時：2月10日(土) 14:30～16:30 / 会場：京都大学百周年時計台記念館百周年記念ホール(左京区吉田本町) 自家用車駐車不可 / 入場無料(事前予約要) / 申込み：メールの件名に「建築家セミナー申込み」と記入し本文に氏名 種別(会員・一般・学生)を明記し申込む / 定員：500名

問合せ・申込みは、社団法人京都府建築士会 Tel075-211-2857 Eメール contact@kyoto-kenchikushikai.jp

ISO9001：2000 内部監査員養成講座

ISO9001：2000年版規格認証取得を目指す企業推進責任者養成コース。初心者でも参加できる。

対象者：上記認証取得にチャレンジしようとする企業の方、実践的な知識を身につけたい方、内部監査員のための教育訓練を受けたい方 / 日時：2月6日(火)・7日(水) 9：00～17：15 / 会場：京都府中小企業会館 8階806会議室(西大路五条下ル東側) / 定員：25名(先着順) / 費用：12,000円

問合せ・申込みは、財団法人京都府中小企業センターTel075-314-7171。詳しくは中小企業会館のホームページ参照。<http://www.chusyo-kaikan.jp/>

京都ビジネス交流フェア / 京都産業21

京都府内のものづくり中小企業による展示コーナー、若者と中小企業との出会いをサポートするプレゼン交流会、京都“ぎじゅつ”フォーラム、国際化や企業価値向上についてのセミナーなどが用意されたビジネス交流イベント。京都府と財団法人京都産業21が主催し、毎年開催している。すべてのイベントの参加費用は無料だが事前に申込みが必要。

日時：2月22日(木)・23日(金) 10：00～17：00(23日は16：30終了) / 会場：国立京都国際会館(左京区宝ヶ池)

内容の詳細・問合せ・申込みは、財団法人京都産業21 Tel075-315-8590
<http://www.ki21.jp/>

お薦め！ 年末年始にこの4冊

最近手当たり次第に読んだ本の中からコレお薦めの4冊ご紹介。

まずは、ちくま新書「現代語訳 般若心経」。現代語訳と言うわりに結構難しい。なぜ難しいのかは我慢して読み進めていくうちに少しずつ解ってくるような気がするから不思議だ。本文冒頭近くに「人間の合理性が推し進めた科学は果たして世界の謎を減らし、人をしあわせへと導いているか？ こんなはずではなかったのにとというのが現代人の実感ではないか？」と言う問いかけがある。以後、西欧合理主義に対して仏陀が説いた教えの広さ深さを「般若心経」に沿って解説してくれるのが本書である。恥ずかしながら私、「このお経」にこんな深い意味があったなんて初めて知った。人間は成長するにしたがい、世界を言語で認識し概念を動員して理解する、それは社会生活上必要不可欠かもしれないが、一方で迷いや苦しみの根源でもある。般若心経には西欧型合理的知性を超えたもう一つの「知」がある。つまり、言語とりわけ文字言

京都第一法律事務所

TEL.075-211-4411(代)

URL <http://www.daiichi.gr.jp/> E-mail mail@daiichi.gr.jp

弁護士 秋山健司	弁護士 岩橋多恵	弁護士 久保哲夫	弁護士 村山 晃
弁護士 浅野則明	弁護士 大河原壽貴	弁護士 佐野就平	弁護士 森川 明
弁護士 荒川英幸	弁護士 大島麻子	弁護士 藤澤真美	弁護士 渡辺 馨
弁護士 飯田 昭	弁護士 奥村一彦	弁護士 村井豊明	弁護士 渡辺輝人
弁護士 糸瀬美保			



京都市中京区烏丸通二条上る蔭絵屋町280番地
マニライフプレイス京都ビル4階



語の持つ限界性から自由になることが「般若波羅蜜多」へ至る前提であることを、文字言語を使って伝えようと言うわけだから難しいはずだ。でも、全編通読して心の中で「般若心経」を唱えてみたりして、なんだか心が軽くなったのは事実。私は信仰を持たない人間だけれど。

2冊目は朝日新書「暴力に逆らって書く 大江健三郎往復書簡」。これは大江氏が世界の著名な作家、評論家たちと今から5～12年前に世界の諸問題について意見を交換し合った手紙をまとめたもの。現代のネット世界で顕著なように異質な見解・意見を徹底的に排除する世相に対し、表題のとおり「暴力に逆らって」真摯に穏やかにそれでいて、強くしなやかな表現で、世界の諸問題と向き合った書簡集。文字言語の限界性を一方で認めつつも、言語を用いて現実世界に向き合わなければならない現代人が持つべき見識とは何かを考えさせられる一冊。先の本に負けず劣らず難しかった。

3冊目は集英社新書「憲法九条を世界遺産に」。お笑い芸人爆笑問題の太田光氏と学者の中沢新一氏との憲法を巡る対談集。「そのとおり」「なるほどなァ」と「う～ん？ ちょっと違うぞ！」が適度に入り混じって、答えを押し付けるわけでもなく、何かを求めるわけでもないような内容。改憲、論憲、護憲...いろいろな立場、考え方があっていいし、なけりゃ変な世の中になるだろうけど、やっぱり戦争はダメなんじゃないかなと改めて思う。今の憲法は「現実にそぐわない」とか「理想論だ」とか言われるが、理想を掲げることなしに人類は進歩できるのか？ という根本的問いかけが本書にはある。憲法前文の最後のくだりにこうある。「日本国民は、国家の名誉にかけ、全力をあげてこの崇高な理想と目的を達成することを誓ふ」。これまた、言葉の持つ重みを考えさせる一冊。

そして、4冊目は新風舎「小さい“つ”が消えた日」。これはもう、とにかく読んでみてください。30分で読めます。心が温まります。そして、不思議と先に紹介した三つの本が違和感なく自分の中で消化されていきます。やっぱり言葉は大事にしなきゃ！

(井)

源太親方『五重塔』語る その四 / 劇団前進座

この連載もいよいよ最終回、正月南座で「五重塔」を上演致します。これまで十兵衛・源太・女房お浪とお吉・若い大工の清吉とご紹介してきましたが、本当の主演は多くの職人さんなんです。朝、源太の家から仕事場に向う大工、上野の料亭で無礼講でどんちゃん騒ぎをする場面、五重塔の作事場で、手斧で木を造り、鉋で板を挽き、ノミでほぞ穴を彫り、蛙股に細工をする、その場面になると、ご観劇の職人さんは芝居どころではない、役者の仕草を見てしまうらしく「そんな腰つきじゃあ鉋は使えねえよ」なんて、大きな声で客席から言われたこともあります。また逆に、鉋の削りっかすがフワッとして舞った時などは、客席から拍手が起こります。ですからこの芝居の稽古に入る前、東京土建の委員長から子方時代のお話を伺ったり、実際の道具を使って研修も受けました。教えてくれた方が舞台を観に来られて、開演前に舞台上で使う鉋

広告掲載社募集



(組合員価格) 小：3,500円 大(1/5)：5,000円～

(員外価格) 小：5,000円 大(1/5)：7,000円～

◆その他2/5段、1面広告などあります。

◆組合員さんはお得な年割りもあります。

お気軽に全京都建設協同組合までお問合せ下さい。

TEL 075-312-3717

FAX 075-322-5862

の台を削って下さり、その日は見事の飽くくずが舞いました。また主婦の会の皆さんにもお集まりいただき、女房役の二人の女優や職人と接する芸者衆の女優も揃って、職人さんの普段の生活・性格についていろいろ参考になるお話を伺いました。それらを糧にしてこのお芝居を創りあげたのです。どの芝居も同じですが、とりわけこの『五重塔』は嘘のつけない芝居、様を見せたのではできない芝居、職人が本当に怒り、笑い、その場に生きて居なければお客様に認めてもらえない芝居、そう思っています。

どうぞ皆様、職人の心意気が溢れた、前進座の南座公演『五重塔』を、正月の晴れやかな気分でお揃いでご覧下さい。出演者一同、気を引き締めてお待ちしております。

(前進座 藤川矢之輔)

投稿 / 自然住宅とは 『水の循環』

自然エネルギーの利用を考える時、広く水の循環をも考慮して検討をして頂きたいと思えます。家庭内で使用する水全てを上水でまかなうのではなく、水洗トイレや植木の水、洗車等には、雨水で十分です。

簡単に豎トイレに取り付ける事のできる雨水タンクは、多くのメーカーから売り出されています。植木が元気になるとの話もありますので、是非取り組んで頂きたいと思えます。

水洗トイレに雨水を利用する場合には、1t以上のタンク（家族数によって容量を設定）と、くみ上げてトイレまで送るための小さなポンプが必要です。ろ過器をタンクまでの間に挟む事でタンクの清掃等メンテナンスを簡単にすることができます。

タンク内の水量を確保するために水量が減った場合、自動的に水道水を補充するシステムは、雨が降った時にタンクが補充した水道水で満たされていると雨水を溜める事ができず、いつも水道水を使っているという結果になっている例が多数ありますので要注意です。

井戸水の利用は、水質によっては、飲料水として利用も可能ですが、温度が1年を通して15℃前後と一定している事を利用して、夏場の冷房や冬場の給湯器の補完として使用する事が可能です。

木造の建築内に水を通す事に対するリスクもありますが、CO₂対策やゼロエネルギー建築を考える時には、取り組む価値のある方法だと思えます。

(自然住宅情報ひろば 代表 山田喜美子)

いっしょにうたいたい童謡特集

日本の童謡をあつめたCDと、その歌詞を載せた子どもの写真集が出版され、話題となっています。

「子どもの写真がとてもかわいい。眺めていると癒されます」「1番目は知ってたけ

いくぞ
いくぞ
いくぞ
今年はイノシシのように
いくぞ!



京都の屋根、
樋をつくる
小さな会社

(株)ストロベリーセブン
090-8981-8731 橋爪 均

全京都建設協同組合 メールアドレス一覧

川久保専務
設計室
共同購入課
工事課・住宅設計課
管理部
機材リース課
文化財事業課
洛南事務所
洛西センター

kawakubo@zenkyoto.jp
sekkei@zenkyoto.jp
z-kyodo@mocha.ocn.ne.jp
z-koji@mocha.ocn.ne.jp
z-kanri@cocoa.ocn.ne.jp
z-kizai@mocha.ocn.ne.jp
z-bunka@mocha.ocn.ne.jp
z-raknan@mocha.ocn.ne.jp
z-raksai@alto.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www.zenkyoto.jp/>



ど、3番まであったの!? 母へのプレゼントにします」「こういうCDを職場に1セットほしかったんです。子どもたちと歌います」「童謡はたくさん知っているつもりだったけど、中には知らない歌もあってびっくり」と、喜ばれています。

これからも歌い継いでいきたい歌ばかりです。大切なあの人といっしょにうたってください。シリーズで3巻発売中です。お年玉にもぜひどうぞ。

「ドンと鳴った花火だ」全27曲 (CD2,000円 写真集2,940円)

「かあさんおかたをたたきましょ」全34曲 (CD2,000円 写真集2,625円)

「ブンブンハチがとぶ」全38曲 (CD2,000円 写真集2,625円)

CDは「歌いたくなる写真集」(新日本出版社発行)に対応しています。國房魁(くにふさはじめ)さんの写真集です。

お問合せ:(株)京都音楽センター Tel075-822-3437

法律Q & A

家賃の値上げ請求をされた時には

Q 今の家を借りてから30年以上経ちます。最近、家主から2年毎に家賃の値上げを言われて困っています。今年の4月はその2年目になります。値上げを請求されたら、必ず家主がいうとおり、応じなければならないのですか。

A 結論から言えば、あなたが、その値上げ額に納得がいかなければ、値上げ請求は、とりあえず拒否し、まずは、従来どおりの家賃を払い続けて下さい。

賃料額の取り決めも賃貸借契約の内容ですから、いったん合意で決められた以上、法律上の一定の理由があって、裁判で「適正額」が確定しない限り、裁判外で、一方的に値上げ請求された額どおりに決まるといことはありません。話し合いで合意に達しない場合は、法律では、調停か裁判で確定するまで自分が適正と思う賃料を支払えばよいことになっています(賃料不払いの効果を免れる)。もし家主が、賃料の受領を拒絶する場合は、法務局に供託することです(但し、供託には、一定の条件がありますので、自分勝手な判断で供託するのではなく、弁護士に相談して下さい)。

賃料増額請求は、合意が成立しなければ、家主が、調停の申立をしなければなりません。調停も成立しない時は、家主側が裁判を起こして適正額を決めてもらうしかないのです。但し、裁判の判決で適正な新しい賃料が確定すると、差額について年1割の利息をつけて支払うことが必要になります。

なお、どの程度の額の賃料増額請求に応じるべきかは、これまでの賃料の推移や経済動向などをみながら、検討する必要があります。従って、いずれにせよ賃料増額請求を受けた場合は、即答せずに、早い段階で弁護士に相談されることをお勧めします。
(京都第一法律事務所 弁護士 岩橋 多恵)



「落ちたリンゴを売れ! ~成功者が密かに実践する生き方のルール」(フォレスト出版) 願望を目標に変えるための仕事・人生に役立つ成功法則本。人生は毎日が「今日からがスタート」とか。「落ちたリンゴを売れ!」でも「千円札は拾うな!」って本も売れているネ...

移動障害物回避技術を用いたロボットを日立製作所が開発。センサーと位置情報の高速処理で人ごみの中を縫って移動することが可能。案内サービスなどで実用化が期待される。



各種技能講習 / 労基連

フォークリフト運転技能講習

日程：【学科】1月9日（火）【実技】第1班：1月10日（水）・11日（木）・12日（金）、第2班：1月16日（火）・17日（水）・18日（木）、第3班：1月23日（火）・24日（水）・25日（木） / 【学科】京都府中小企業会館【実技】日本輸送機(株)グラウンド / 28,500円、テキスト1,470円

特定化学物質等・四アルキル鉛等作業主任者

日程：1月17日（水）・18日（木） / 京都府中小企業会館 / 8,000円、テキスト1,680円
安全衛生推進者・衛生推進者養成

日程：2月21日（水）・22日（木） / 京都市 / 10,000円（「衛生推進者」資格の場合6,000円）、テキスト1,260円

KYT職場活性化研修

日程：1月25日（木） / 宝酒造(株)伏見工場 / 8,000円（会員6,000円）、テキスト2,000円

職長教育

日程：1月23日（火）・24日（水） / 宝酒造(株)伏見工場 / 13,000円（会員10,000円）、テキスト840円

申込みは、各支所に問合せを。（社）京都労働基準連合会Tel075-321-2731 / （社）京都上労働基準協会講習事務所Tel075-463-2735 / 京都下労働基準協会講習事務所Tel075-561-5000 / （社）京都南労働基準協会講習事務所Tel075-611-8286 各講習会は、連合会のホームページ<http://www.kyoukiren.or.jp/> で確認できる。

ひとこと

天空の世界地図

テオティワカン（神々の集まる場所という意味）は、メキシコシティ北東約50キロの地点にあり紀元前2世紀から6世紀まで存在した巨大な宗教都市遺跡。当時の新大陸では最大規模を誇っていた。

極めて計画的に設計された都市で太陽のピラミッド、月のピラミッドそして南北5キロにわたる「死者の道」が基点となり各施設が配置されている。面積は約20平方キロメートル。「死者の道」は真北から15度30分ほど東側に傾いており、一説には天の川を意味しているのでは、とかテオティワカンを建設した当初プレアデス星団の方角をさしていたのでは、などの説があげられている。なかでも興味深い遺跡は、このテオティワカン遺跡の東端に位置する城塞とケツアルコアトル神殿である。このケツアルコアトル神殿は中央アメリカでも非常に保存状態がよく、華麗で建設当初に付けられたカラフルな色彩がそのまま残っている。そして、「死者の道」の周囲に建造された遺跡や神殿などの中には、複雑な数学的関連があり、意外なことに太陽系を正確にあらわしているという。ケツアルコアトル神殿を太陽とすると、木星と土星に対応するのは太陽のピラミッド、天王星は月のピラミッドである。その他の建造物も他の惑星の軌道をあらわしている。

最盛期には、10万～20万人が生活を営み下水網も完備されていた。しかしながら人口の集中に伴い下水道もその処理能力を超えるようになり、やがて旱魃等の災害により、治安が悪化して、やがて滅びを迎えた。メソアメリカの中心的都市として機能していた。戦争や圧政のない平和な都市と考えられていたが、近年の発掘調査の結果から、生け贄を捧げる風習が存在したことが判明した。

テオティワカンとは、後にこの地にやってきたアステカ人が命名した。

古代都市テオティワカンとして、1987年に世界遺産（文化遺産）に登録されている。

（山本建設工業(株) 山本一晃）



技能講習 / 建災防

石綿作業主任者

日程：1月24日(水)・25日(木) / 京都市中小企業会館 / 12,000円

高所作業者技能講習

日程：2月15日(木)・16日(金) / 京都市中小企業会館 / 36,900円 受講料はお持ちの資格等により異なるため、詳細は下記に問合せを。助成金コースもあり。

玉掛け技能講習

日程：2月22日(木)・23日(金)・25日(日) / 京都市中小企業会館 / 17,100円 受講料はお持ちの資格等により異なるため、詳細は下記に問合せを。

【問合せ・申込み】建設業労働災害防止協会京都府支部Tel075-231-6587 定員に達し次第締切。ホームページから講習予定、申込書が取り出せます。

<http://homepage2.nifty.com/KYO-KENSAI/>

各種研修会 / 労基連

メンタルヘルス指針基礎研修会

日程：1月26日(金) 9:40~16:00 / 京都産業保健推進センター セミナールーム (中京区車屋御池下ル梅屋町361-1アーバネックス御池ビル東館7階) Tel075-212-2600 / 無料 / 定員：45名 / 対象者：職場の管理監督者、衛生管理者、衛生管理スタッフ等のメンタルヘルス担当者

安全管理者選任時教育

日程：2月6日(火) 9:00~16:10、7日(水) 9:00~12:30 / 京都府中小企業会館710号室 (西大路五条下ル東側) / 14,000円(会員12,000円)、テキスト1,260円 / 定員：80名 / 対象者：事業場における安全管理者及び安全管理スタッフ及び予定者

申込みは、労基連のホームページから申込書をプリントアウトし、記載の上Faxで申込む。(社)京都労働基準連合会Tel075-321-2731 Fax075-312-6935 ホームページ <http://www.kyoukiren.or.jp/>

京都高等技術専門校入校生募集中(2月選考)

募集期間：12月6日(水)~1月18日(木) / 選考試験：【学科・実技】1月24日(水)【面接】2月1日(木) / 合格発表：2月15日(木)

募集内容に関する問合せは、京都府立京都高等技術専門校訓練課 Tel075-642-4451 まで。

「募集要項」は組合本部に若干数あります。

京都高等技術専門校入校生説明会

平成19年3月高等学校等卒業予定者、保護者及び若年求職者の入校希望者を対象に、入校説明会を開催する。

日時：1月11日(木) 13:30~16:00 / 申込方法：必要事項(参加日 氏名 住所 電話番号 在学中の方は学校名等)を記入の上Fax075-642-4452又ははがき、Eメールkyokgs-k1@pref.kyoto.lg.jpで申込む / 申込期限：1月10日(水)

問合せ・申込みは、京都府立京都高等技術専門校 〒612-8416 伏見区竹田流池町

協同組合Notice



長島精工(株)西安工場を訪ねて

2006年11月15日、杉原理事長を団長とする橋爪副理事長、石山の一行3人は、現地時間16時25分に中国・西安空港に降り立ちました。空港の出口で長島社長、秘書の除燕(ジョ・エン)さん、李建智(リ)さん3人の出迎えを受け、李さんの運転する社用車で西安にある「西安長島精工機械有限公司」へ向かいました。

空港から西安市までは約50分の道のりですが、西安市を京都市に見立て「いま、北大路から西大路へ曲がったところで、南へ向かっています」などと長島社長の名ガイドで市内を案内して頂きました。西安市は建設ラッシュで「タワークレーンの本数は僕が数えただけでも200以上あります」とのこと。

西安の街は夕暮れのせいか、多くの車が巻き上げる黄砂の砂埃のせいか、林立する高層ビルがどんより煙っていました。

「西安長島精工機械有限公司」に到着したのは夕闇迫る午後6時過ぎ、玄関で兵馬俑(へいばよう)の実物大のレプリカが出迎えてくれました。總經理(社長)室に通され、お茶を頂戴し工場の概要をお聞きしました。日曜日の夜間ではありましたが無人の工場を案内して頂きました。

翌朝は「キサゲ」を行っている社員さんの働きぶりを見学させて頂きました。「キサゲ」とは、職人自らが手作業で鋼(ハガネ)の表面に山と谷を彫る作業で、古くからある伝統技術です。具体的には赤ペンによる当りを、手作業によって削り取っていきます。そうして形成された高低が、油溜り・油くさびとなり、油膜の形成で摺動抵抗を減らし、かじり・摩擦をなくすのです。高精度な機械は、この「キサゲ」作業により生まれます。長島精工さんのこだわりの技術がここにあり、2ミクロンの隙間を確保するのだそうです。

「組立社員の合言葉」5章の中の1つの章に「キサゲ三面摺思想の手造り製作をすること」と書いてありその意味を質問しました。「基本となる部材を造ろうとすればABC3つの部材をトーナメントで戦わせ(摺り合わせ)て造るのです。精密機械を造るのも原理は実に簡単なものです」。この原理は人間の営みの全てに通じる奥の深いものだ、と思いました。

日本の名だたる大手企業に工作機械を納入し「大手には1円も値引きしません。零細企業にはできる限りの値引きをします」との長島社長の言葉に、高度な技術力を誇る中小企業の強さと優しさを知ることができた視察旅行でした。

(理事・第一事業委員会委員長 石山孝史)

「事業後継者研修」開校準備着々。受講者募集!

「建設協組news Light 12月号」でもお知らせしたとおり、組合では2007年2月くらいから約3ヶ月(7~8回)の系統だった「事業後継者研修」を開校することを決めた。

ご承知のとおり2007年3月末をもって、長年日本の経済発展に大きく貢献してきたいわゆる「団塊の世代」の大量リタイア(定年退職等)が日本の社会構造、経済活動に与える影響がさまざまに論じられている。同じように、高度経済成長と呼ばれた時期に創業した企業経営者の引退もその少し前から始まっていると言われている。とりわけ、バブル崩壊以後の「失われた10年」の厳しい環境のもとでがんばってきた中小企業経営者にとっては、「事業の継承」それ自体が極めて難しい課題となっているこ



とが少なくない。組合でも「息子に後を継がせたいが...」「今いる従業員の中から後継者を作るには...」など、切実な声をしばしば耳にするようになった。

組合員企業の経営を側面からサポートする取り組みは、これまでも資格取得講習や半日程度の無料研修会やセミナーなど単発では行ってきたが、もっと系統的な取り組みが望まれているのでは...との思いから今回の「事業後継者研修」の開校を企画した。

講師陣は経営、会計、コンサルティングの専門家集団に委託。「自社の足跡と現状の認識、建設業界の環境変化を踏まえ、自社の将来ビジョンを明確にし、その実現に主体的に取り組む後継者の育成」が研修の狙い。具体的なカリキュラムは、経営理念・方針、ミッション、ビジョン 業界を取り巻く環境変化と自社への影響の予測 自社の現状把握 (ヒト・モノ・カネ・技術・情報・サービスetc.) ビジネスチャンスと発揮する強み 今後強化すべき事業分野 経営目標 目標達成に向けた取り組み...

冒頭に書いたとおり、約3ヶ月(月2回、1回あたり3時間で全7~8回)の講習を予定しているが、第1回の講習は事業後継者のみならず多くの組合員に興味を持ってもらえるような記念講演を行い(これは受講生以外の参加も可)、その後に開校式と懇親会を計画中。

また、全講習修了後は閉校式と懇親会(実費)を計画。修了証と記念品をお渡しする予定。

その他、実施に伴う詳細についてはいまま少しお時間を。まもなく企画の案内と申込用紙をお届けする予定。費用は7~8万円程度。皆さんの積極的なご応募を期待する。

KES認証取得へ 構築講座開く

去る11月18日(土) 組合本部6階ホールにて「KES認証取得のための構築講座」を開催し、組合員企業から9名が受講した。

資源の有効活用、温室効果ガス発生の計画的削減、未来を拓く循環型社会・経済システムの確立など、企業活動を行うにあたって地球環境に配慮した取り組みが求められる昨今。一方、そうした本来の意義・目的とともに、大企業を中心に何らかの環境認証システムを取得していないと仕事を受けられない仕組みも広がりつつあり、中小企業にとっては環境認証システムの取得がこれからの事業活動にとって重要な意味を持ちつつある。

今回の講座は中小企業でも比較的手軽に無理なく取り組めて、しかも社会的評価も高い「KES環境認証システム」を取得することを前提に、その具体的な効果や、導入の手続き等を詳しく知るための講座。

当日は認証事業部から講師を招き9時30分から16時までみっちり講義を受けた。講師の方は非常に丁寧で解りやすい説明をされて、参加者も取得の必要性を深く受け止めた様子。今後、実際に取得に向けた取り組みが始まることを期待したい。

「緑の工務店」登録についての『組合員研修会』

11月21日(火)、本部6階ホールで組合員研修会が行われた。テーマは「京都府のウッドマイレージ制度と住宅に対する支援制度」。講師は、京都府林務課の古家達郎氏と白石秀和氏。参加者は約10名。

「緑の工務店」と呼ぶ京都府の「京都府産木材を使用した木造建築物の建築または設計を推進する事業体」の登録について説明があった。申請にあたっては、業務状況などを記入する「緑の事業体登録申請書」、府内産認証木材使用実績や計画を記入する「緑の事業体業務実績等報告書」などの書類が必要。認定されると啓発用の職や現場シートなどが配布される。申請時期は随時、京都府林務課か府内振興局、林務事務

所に提出。有効期間は1年間。

支援事業についても説明があった。事業内容は、ウッドマイレージCO₂認証木材を一定量以上（5 m³以上）使用した住宅を新築または増改築する「緑の工務店」に対し、その使用量に応じて交付金をだす、というもの。交付金の額は、認証木材1 m³あたり1万円で、1戸あたりの限度額は20万円。申請には事業計画書や申請確認書、ウッドマイレージCO₂計算依頼書などが必要。

「緑の工務店」登録希望の組合員企業は組合に関係書類があるのでご連絡を。

横山京聯社長大いに語る！ 理事会研修会

毎年恒例になった当組合の理事会研修会、今回は11月定例理事会（11月29日）にて行われた。

今回のテーマはズバリ「会社再生」。講師は株式会社京聯、代表取締役・横山末松氏。

横山氏は1953年に京聯自動車に運転手として入社以来、約40年にわたって京都の労働組合運動に取り組んでこられ、2004年4月から、京聯自動車の企業再建のために専務、後に社長にという経歴の持ち主。

当日は、一般論ではなく横山氏ご自身が企業の再生・再建を託されて京聯の社長に就任して以降の具体的な体験を交えた非常にリアルで、それだけに説得力のあるお話で興味が尽きなかった。

書き出すときりがないのだが、心に残った言葉、大事だと思ったポイントは...

企業は常に「倒産」と隣り合わせ。日本には「倒産」を個人の恥とする独特の「常識」がありこれが、早期再生を困難にしている。経営が困難になったときこそ、社長の姿勢が決定的。信頼できる専門家をトコトン活用。会社は業績、結果（責任）はすべて数字で判断される。会社の再生はその意識を前提に「再建計画書」作りが鍵、そこに最大限の知恵を絞れ。（経営者に必要なのは単なる知識ではなく知恵である。）利害関係者を説得できる具体的な計画。

企業の再生・再建は社員の課題ではなく「経営者の責務」。リストラを恐れてはいけない。原則で柔軟な計画を押し切る決意と努力、根底に従業員への信頼。従業員との運命共同体意識作り。社長が数字に弱いのは論外。経理の公開、業績は隠さず成果も欠陥も明らかにし、共通の認識で利益をあげることに執着する。利益にこだわるのが企業存続の鍵、その責任はすべて社長にある。などなど...

元労働組合運動の幹部の気迫のこもった言葉だけに、胸に迫るリアリティーと説得力があった。再生・再建を掲げてスタートした、当組合の進路に大きな示唆を与えられた。

職員互助会指定店会展示会 / 第一事業

11月21日（火）・22日（水）の両日、京都府庁で開催された「京都府職員互助会指定店会合同展示会」に出店しました。

「京都まつり」の時に試みた『結の家』など木の良さを生かした住まいづくりの新たな宣伝方法の工夫と共に、50周年記念のシールが貼ってあるティッシュ箱を立ち寄られた方に配り、50年の実績をアピールしました。「おかげ様で50周年を迎えることができました。ここの知事さんの部屋で組合の結成をしたんですよ」とお礼を言いながら、「住まいル」やリフォームのチラシを手渡すと、多くの職員の方々から「そうでしたか。50周年おめでとうございます」との祝福を受け、『結の家』などの展示物を熱心に見てもらうことができました。また、『結の家』の事例紹介の長岡京市・中

村邸は府の職員の方ですと説明すると、「ああ、聞いてます。木の香りのする良い新築を建てたと。一度見に行こうと思っていたところです」と話がはずみ、「私のところのマンションの風呂場の改修を見積もって欲しい」等と、リフォームの相談を2組から受けました。当日の訪問者、対話者数約70名で、『結の家』のパンフやチラシは、永井参与の手助けを得て約300枚でした。

耐震工事をビジネスチャンスに！ / 共同購入課

共同購入課による「耐震ビジネス勉強会」が12月6日（水）夜、本部ホールで行われ、組合員、職員ら16人が参加、ビジネスチャンスとしての耐震問題にどのように取り組んでいくか大きな関心を集めた。

勉強会では、耐震金物販売の(有)インサイド・システムの和田欣也営業部長が、「耐震とはなにか」「現在の耐震ビジネス市場について」「耐震金物の施工方法」などについて詳細に説明。とりわけ自治体による「耐震改修助成制度」の効果的な活用方法などについて強調した。また、耐震・制震・防震の違いといった基本的な話や、長屋の再生事例なども交えて分かりやすい説明があり、参加者から数多くの質問が寄せられた。

共同購入課では、今回紹介した国交省認定の耐震金物「ボルイン・ワン」の販売を行うとともに、一般ユーザー向けの宣伝も行い、耐震リフォームなどの仕事確保にも結び付けていく考えだ。

ひとこと

ベトナム紀行

今話題の国への旅は大変楽しみでした。ベトナム戦争が終わって35年です。私の年代では正に青春の時代はベトナム反戦運動と日本の革新自治体の拡大が一体と成るような高揚が重なった時代でした。日本では革新自治体は減少しましたし、世界の社会主義国は市場経済を国の方針に取り入れて国の発展を目指し始めています。そんな思いでベトナムのハノイに行ってきました。

発展途上国での市場経済とは外資の導入による生産工場、経済活動の動脈である道路網の整備、日本の資金が充分に入っています。新幹線の構想もまとめ、ハノイとホーチミン市は22年に完成の予定でした。病院から高速道路など日本は感謝されていました。しかし中国への関係は侵略をされた過去の歴史もあり、日本より微妙な感じが有るのは軍事博物館の説明にもありました。日本と中国とのバランスを重視していました。ホーチミン主席の建国の宣言は、フランス革命宣言、リンカーンのアメリカ独立宣言、中国の孫文の宣言など自由と人権を中心とした物だったのに、一時ソ連の影響を受けて国の政策がかたよったが、今は自由と人権を中心とした市場経済政策に成って、資本金を集めて経済活動やる、管理された資本主義社会を目指していました。問題は幹部の腐敗ですが今のところマスコミが暴露摘発を行い正常な社会が維持されていました。幹部が富の誘惑に負けない教育を受けるかに依るでしょう。ベトナムの教育は一に愛国、二に郷土愛、三に人を愛する、四に労働を大切にする気持ち、五に物を大切に、でした。侵略され続けた国との違いでしたが、日本は国を愛する気持ちを教えずにいいのかとふと感じましたね。

日本人として社会的富の分配が上手く行っていないこの日本の国をどんな資本主義の国にするのか、子供達と真剣に話し合わなければならない時期に来ているのでないかと新年冒頭で考えた事が今年の課題になりそうですね。

(近藤 暢造)

もっと利用しやすく / 機材リース課

最近皆様の希望に添えるように、吉祥院センターでの機械の取扱商品と在庫数を増やしました。利用の多い商品ではエンジンウェルダー（150A）・エンジン式高圧洗浄機・100V用2.8KVA防音インバーター発電機。大型発電機の200V用25KVA・45KVA（単相切替付）等々。重機では小型ユンボの0.03・0.05・0.07・0.1各クラスの後方小旋回です。また2007年にはダンプの台数も増やす予定です。その他の商品も多数取り揃えていますのでご利用下さい。営業時間は7：15～18：30です。

仮設材は洛西センターで取り扱っています。仮設材の不足商品補充も随時行っていますので、仮設材の利用も宜しくお願い致します。営業時間は7：30～17：30です。

（葉狩）

文化財事業とは？ その5

前回、重機での作業について少しお話ししましたが、次の作業としてみなさんがテレビなどでよく目にされる人力での作業になります。

まず手ガリと呼ばれる草を刈る道具で土の表面を綺麗に削って掃除していきます。表面を綺麗にすることにより土の質、色などがよく分かるようになります。人間の生活面の地質は現在でもそうですが、しっかり地盤改良された（大昔の土木技術では人力でたたいて踏み固めたり石などを敷きつめることぐらいしかできなかったはず）地面に家や道路を整備していかなければ生活できなかったはず。その地層を探し出す事が大きな目的の一つです。

次に建物や生活に使った溝や井戸など総称して遺構を見つけだすことが大きな目的の一つです。ではどうして判断するのかというと、地面に穴があいた場所を埋めるとまったく違った土が入るので色が違ったりその部分だけが砂まじりであったりなど必ず変化した状態で土質にあらわれます。よく土質を見やすくすることが必要なのは上記が大きな理由です。遺構の中には遺物と総称される土器や木簡、瓦や石器、鉄製品などいろいろな物が土に含まれています。こういったものを見つけだして取り上げ、掘り起こして、図面化したり写真にのこしたり調査員さんの指示のもと、掘り進めていきます。すべて手作業で行われるので大変な労力が必要です。

このような作業を専門に扱う作業員を派遣していくのも我が事業課の大きな事業の一つです。

（池田）

第四号石碑「山崎院跡」を建立

建設協同組合は創立50周年記念事業の一環として、埋蔵文化財跡地に石碑を建てる取り組みを行ってきましたが、このほど大山崎町の「山崎院跡」に第四号の石碑が建てられ、11月17日（金）に同町教育委員会による除幕式が執り行われた。

「山崎院」は、高僧・行基が731（天平3）年に建立したことが『行基年譜』に記されており、9世紀前半に火災に遭ったことが分かっている。創建当初の8世紀前半に壁画が描かれたとみられ、奈良時代以前の寺院の彩色壁画としては法隆寺金堂が現存し、出土例は上淀廃寺（鳥取県）に次ぐ2例目という貴重なもの。

除幕式では、同町の黒崎良吉教育長が山崎院の歴史に触れながら「今回の石碑の建立で大山崎山荘美術館から宝積寺、山崎聖天、天王山への探索ルートのなかに、新たな史跡がふえました」とあいさつ。建設協同組合の木村常務理事が建立にいたる経過をのべ、大山崎町からの「お礼状」が当組合「もっこの会」会長の近藤暢造氏に手渡



された。また川久保専務理事ら4人による除幕が行われ、建立の喜びを分かち合った。
(木)

恒例、秋のハイキングを実施 / 上・中支部

11月23日(祝)。秋の冷気が肌に心地よい1日だった。

前日の予報で降水確率が50%だったので、牛尾観音から音羽山へのハイキングをやめて、雨が降っても傘をさして歩ける毘沙門堂から琵琶湖疏水へのウォーキングに変更。結果的に雨は降らなかったけど。

10時山科駅集合。時間がたっぷりあったので、いつもは入らない毘沙門堂の奥にも拝観料500円を払って入った。思ったよりもたくさんの参拝者がいます。堂内は狩野派の襖絵や天井画などがいっぱい、シルバーボランティアがいて説明をしてくれます。奥には庭園があって、心字池のほとりの紅葉は美しく、南天の実の赤があざやかであった。毘沙門堂を出て、疏水べりを四ノ宮に向かって歩く。疏水べりの紅葉はいまひとつ、80%というところか... 1週間後が見ごろだろう。

昼食は逢坂山の「かねよ」、雨の予報を聞いたときから、こっちのほうメインになった。うな重の「特」をいただいて、ビールを飲んで...

みんな、ほんまに、仲ええわ。単に遊び好きなだけかもね。
(前川 充)

非公開寺院(大徳寺三内)の拝観を行いました

桂川支部では、12月10日(日)に大徳寺の拝観を行いました。組合員さん5名、組合職員4名の計9名の参加でした。午後1時40分に大徳寺の茶所前で集合し、午後2時頃からご住職の案内でまず山門(三門)を見させて頂きました。2階の仏殿で、十六羅漢の像、千利休の像、天井の龍の絵などを見た時は思わず感嘆してしまいました。参加メンバーの皆さんもご住職の説明を熱心に聞き入っていました。移動して次に見た本坊の国宝の唐門は、色を塗り直して4ヶ月という事でとてもきらびやかでした。本坊の方丈の庭の美しさもさることながら、少し移動して拝観させて頂いた孤篷庵の庭の美しさは本日一番でした。

組合員の皆さんも自分の仕事に共通する所があるのでしょうか。見させて頂いた所々熱心に見入っておられ、またその都度ご住職に質問されておられ、ご住職も丁寧に受け応えされていました。午後3時40分に現地解散をして帰宅しましたが、参加メンバーの皆様もいい一日になったと私は思っております。非公開の寺院を見せて頂くのはなかなか難しいと思いますが、今後も支部活動の一環として京都の寺院拝観を定期的に続けたいと思いますので、その時は皆様参加の程よろしく願います。

最後に書面をお借りしてになりますが、今回の拝観の準備をして頂いた支部長さん、ありがとうございました。
(桂川支部 森川伸治)

2種類のナベで身も心もポカポカ / 伏見支部

去る12月8日(金)19時より車屋(いつも御用達の?)で支部忘年会を開催しました。

例年なら20数人の大所帯なのですが、今回はなぜか少なくコンパニオンを合わせても11人。しかも役員会で顔を合わす人ばかり。日にちが悪いのか他の忘年会と重なったり、仕事が忙しくてどうしても段取りがつかない等々。様々な理由で参加者が少なく残念な結果でした。今後は改善が必要かも...。しかしながら参加された方は、豪勢な刺身の舟盛と、お酒の力も加わり身体も心も温まる牛鍋?と寄せ鍋の2種類に雑炊

まで堪能し、最後には口直しのフルーツで大満足!! あっという間の2時間でした。
次回はもっと多くの方に参加していただけたらな～。次はがんばります。(吉田)

焼肉で忘年会、2007年への英気を養う / JIC

JICは、12月2日(土)午後7時から木屋町三条上の「モリタ屋」にて毎年少し早い忘年会を行いました。会員10名、杉原武理事長、川久保専務理事、職員1名が参加しました。この時期寒くて鍋が多いのですが、今回は例年より暖かいこともあり鍋の雰囲気にならず、夏の納涼例会に続きまた焼肉(オイル焼)をいただきました。「忙しい年末までの1ヶ月間をのりきるため」と言っても昨年のダメだったことはすっきり水に流して、昨年の方がよかったことは2007年の活力につながる忘年会でした。

JICの皆さん、1年間お疲れ様でした。(築山)

次回の法律相談日は、1月10日(水)です

毎月ご好評をいただいております、組合主催の法律相談日ですが、今年も引き続き開催します。法律問題で悩みをお持ちの方は、どんなことでもお気軽にお申込みください。30分間無料。対応は京都第一法律事務所の担当弁護士です。1月は1月10日(水)午後1時30分～4時。同封の申込書にご記入の上、組合にFaxでお申込みください。

前進座のチケット 申込み受付中です!

先月の『建設協組news Light』に同封したチラシでご存知の方も多いと思いますが、今年も組合員共済事業の一環として、建設協組で前進座の初春特別公演のチケット幹旋を行います。

2007年1月20日(土)、午後4時開演の部。「一等席」通常価格12,500円のところ、なんと!6,000円で承ります。定員は80名です。申込み順に受付、定員になり次第締切りとさせていただきますので、お早めにお申込みください。なお、初春特別公演のチラシは組合にあります。必要な方はどうぞ。

お申込みは、前回同封の申込用紙にご記入の上Fax(075) 322-5862へお送りください。お問合せは、全京都建設協同組合・管理部Tel (075) 312-3717まで。

年末年始休業のご案内

年末年始休業：12月30日(土)～1月4日(木)

年末年始は上記の通り休業させていただきます。よろしくお願いたします。なお、1月度のお支払いにつきましては、文化財事業課分は1月12日(金)、通常のお支払は1月26日(金)、工事関係分は1月31日(水)とさせていただきます。詳しくは同封の「休業のご案内」をご覧ください。



11月定例理事会は、11月29日（水）建設会館 6 階ホールにて、理事11人の出席で開催された。

1. 各事業委員会報告・提案（略）

2. 中間監査報告について

今年度は少し利益がでているが、これから12月から2月まで厳しい時期を迎える。その中で、今の利益を継続できるよう奮闘してもらいたい。（全体的に短時間では書類をじっくり見られないという意見が出された）

3. 年度末までの事業の見通しについて

4. 支部活動の活性化について

5. 新年組合員交流会について

例年の全組合員対象の新年組合員交流会を、今回は理事会新年会に変更したい。

（理由）現在は事業売上げが伸び利益確保できているものの、12～2月にかけては厳しい状況が予想される。この時期を乗り越え確かな利益を確保するためにも、その中心となる理事・職員の意思統一を図る場にしたい。

せっかくの組合員同士の交流の機会であるため、例年通り全組合員対象の新年交流会とすることが決定された。また、場所・時間については事務局に一任された。

6. 新加入者審議（1件）

「DAYTORA」（桂川支部）：洛西センターを拠点に以前から仕事をしている。

7. その他

8. 各取り組み報告

マンション維持管理体制初会合（10月30日）

法律相談日（11月1日、12月6日）



「耐震」で思うこと

子どものころ、といっても小学生の低学年だったと思う。戦後まだそう日は経っていないこともあって、横浜の自宅には風呂場がなく、兄弟総がかりで風呂場を建てることになった。なんせお金をかける気はまったくないので、全部手造りだ。トロッコの走る開発地だったので、すぐ下から、地固め作業の「よいとまけ」が聞こえ、何人もがロープを引いて土を固める単純な作業を飽きもせずにながめていたことだ。

結局、いま思えば、1間半×2間半くらいの変則的な小屋を建てることになった。一応、コンクリートで基礎をつくり、土台も敷いて躯体を組み、内部を風呂場と勉強部屋にすることにした。躯体にはスジカ이가ちゃんと組み込まれていた。外壁は杉板で、雨が入らないように下から順に釘で打ちつける作業を手伝った。風呂場はブロック積みで、そこにも鉄筋らしきものを差し込んでセメントを詰め込んだことを覚えている。地震の多い関東でも、その小屋は30年近く利用できた。建築にはど素人だったが、それなりに耐震性を意識していたのか。

男ばかりの8人兄弟だったので、よく部屋の中でプロレスごっこをして遊んだ。なかには足の小指を骨折するものもいた。そんなわけで、なけなしのお金で建てた小さな平屋の大切な2枚の土壁が壊れ、またまた自前で改修することになったが、その時も、表面はベニヤだったが、壁の中にはちょっと太めのスジカ이가新たに打ち付けられた。ペンキ塗りが僕の仕事だった。

阪神大震災から11年。先だって共同購入課で耐震ビジネス勉強会を開いたが、これを機に、耐震金物の販売だけでなく、市民を対象にした耐震リフォーム工事などを、組合員さんの協力で手掛けられるようにしたい。

(K)

- 産業廃棄物収集運搬許可申請に必要な講習会 (11月1日～2日)
 魅力あるお店のつくり方講座 (11月2日)
 設計室開設記念イベント (11月10日)
 組合員研修会「インターネットを活用した宣伝～最近の動向を解説する」(11月13日)
 遺跡顕彰石柱除幕式 (4柱目) (11月17日)
 組合員研修会「環境にやさしい京都の木の家づくり支援事業 (緑の工務店登録) について」(11月21日)
 京都府職員互助会指定店会合同展示会 (11月21日～22日)
 耐震金物勉強会 (12月6日)
9. 職員の人事異動について (11月16日付)
 10. 後継者育成講座について
 11. 日程 (案)
 12. その他

新加入組合員

名 称： DAYTORA

代表者：岩井泉二郎 / 生年月日：昭和50年10月26日 (31歳) / 住所 (事務所)：601-8205 京都市南区久世殿城町465-1 / 電話・Fax075-922-5682 / 職種：仮設足場工事 / 紹介者：(株)おさ工務店 (桂川支部)、吉田明弘氏 (職員)、中島保志氏 (職員) / 所属支部：桂川支部

組合員名簿変更



P	コード		社名	変更欄	新
23	D 3	409	(株)石川工業所	名称	株式会社石川工業所 (旧 (有)石川工業所)

前号の組合員名簿変更欄に誤りがありました。下記に訂正いたしますと共に、お詫び申し上げます。申し訳ありませんでした。

P	コード		社名	変更欄	新
25	D 4	132	坂本工務店	名称	坂本工務店 (旧 (株)坂本工務店)



[TREND]

病院の中にスタバやドトールなどの街のカフェが次々登場し話題に。外出できない入院患者や診察の長い待ち時間をもてあます患者も、1杯のコーヒーでリラックスできるのでは？ と期待されているとか。

「サバめし...？」アルミ缶と牛乳パックでご飯を炊く「サバイバル・めしたき術」通称「サバめし」が静かに浸透中。防災に関心が高まる昨今、各種イベントでも取り上げられる機会が増えている。

懐かしい給食メニューが人気。ソフト麺のナポリタンやミルメーク、コッペパンなどが、専門店だけでなくホテルやコンビニでも扱われつつある。食器とセットになったものも人気沸騰。



IN

- 12/4(月) 編集委員会
- 12/6(水) 法律相談日、耐震金物勉強会
- 12/27(水) 三役会議、事業委員会、理事会
- 12/30(土) 年末年始休業(~1/4)

OUT

- 12/8(金) 建災防京都安衛パトロール
- 12/15(金) 日本機関紙協会京滋地方本部第57回定期総会
- 12/16(土) 建設政策研究所関西支所第12回定期総会
- 1/4(木) 京都府中小企業団体中央会平成19年新年賀詞交歓会
- 1/6(土) 京都府生協連2007年新春交歓会
- 1/9(火) 市民本位の民主市政をすすめる会・府民本位の新しい民主府政をつくる会新春のつどい
- 1/10(水) 京都府労働保険事務組合連合会平成19年新春賀詞交歓会
- 1/16(火) 自由同和会京都府本部・京都市協議会新春懇親会

支部

- | | |
|-----------------------|-----------------------|
| 12/2(土) 北(役・忘)、JIC(忘) | 12/13(水) 下京(忘)、木津川(忘) |
| 12/7(木) 桂川(忘) | 12/14(木) 右京北(役)、桂川(役) |
| 12/8(金) 伏見(忘) | 12/15(金) 上・中(忘)、南(忘) |
| 12/9(土) 左京(役・忘)、宇治(忘) | 12/22(金) 洛西(忘)、右京南(忘) |
| 12/10(日) 桂川(見) | 1/25(木) 右京北(新) |
| 12/11(月) 久御山(報&忘) | 2/8(木) 宇治(役) |
| 12/12(火) 城陽(忘) | |



女んなの涙は流させない

宇宙船地球号を未来の子供たちへ

- 宇宙船地球号とは、私達が生活している地球そのものです。
- 未来の子供たちに引き継ぎするために、地球環境問題に企業として、少しでも参加する事を決意し、実行していきます。
- 最大の地球環境破壊・戦争が起こらないよう、子供たちと地球上のすべての生き物が共に生きていける平和な地球にする事を決意して実行していきます。



株式会社 近藤電業社
cosmoship 宇宙船 CO.,LTD.

伏見事業所 京都市伏見区羽東師蓋川町336-19
Tel. 075-933-6229 Fax. 075-933-0587

山科事業所 京都市山科区大塚橋ノ浦40
Tel. 075-501-9600 Fax. 075-501-9524

本社 京都市左京区川端東丸太町南部14番地